

各 種 様 式

各種様式については、次ページの様式一覧に付してある記号に留意する。

◎印の様式については、愛知県教育委員会が用紙を作成する。

○印の様式については、この実施要項の該当ページを複写（コピー）して使用する。

上記以外の様式については、この実施要項の該当ページを複写（コピー）して使用してもよいし、それぞれの様式に従って出身中学校長又は高等学校長が作成してもよい。

◎印の様式については、このPDFファイルをダウンロードして印刷したものは、出願や志願変更には使用しないでください。

○印、無印の様式は、このPDFファイルをダウンロードして印刷したものを使用することができます。

[R4]

◎別記様式 1	入学願書（全日制課程）	52
◎別記様式 2	入学願書（連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜）	54
◎別記様式 3	入学願書（第2次選抜）	56
◎別記様式 4	入学願書（定時制課程）	58
◎別記様式 5	入学願書（通信制課程）	60
◎別記様式 6	令和4年度調査書	62
◎別記様式 7	推薦書	64
○別記様式 8	追検査願書	65
別記様式 9	評定分布一覧表	66
○別記様式10（その1）	志願変更願（全日制課程第1志望校志願変更用）	67
○別記様式10（その2）	志願変更願（全日制課程第2志望校志願変更用）	68
○別記様式11	志願変更願（全日制課程第2次選抜、定時制課程）	69
◎別記様式12（その1）	志望順位変更願（第1志望→第2志望）	70
◎別記様式12（その2）	志望順位変更願（第2志望→第1志望）	71
○別記様式13	農業経営状況調査書	72
○別記様式14	水産業経営状況調査書	73
別記様式15	スポーツ庁制定新体力テスト記録	74
○別記様式16	海外帰国生徒にかかる入学者選抜申請書	75
○別記様式17	海外帰国生徒の帰国に関する申立書	76
別記様式18	身元引受承諾書	77
○別記様式19	外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜申請書	78
○別記様式20	全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜申請書	79
○別記様式21	連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜 志望理由書	80
別記様式22	受検上の配慮に関する申請書	81
○別記様式23	自己申告書A	82
○別記様式24	自己申告書B	83
○別記様式25	長期欠席者等にかかる選抜申請書	84
別記様式26	外国人生徒等にかかる受検上の配慮に関する申請書	85
別記様式27	受検辞退届／合格辞退届	86
別記様式28	併願しないことの証明書	87

4 (選抜種別) (※受検番号) (中学校コード) (整理番号) (志望順位) (群)

令和4年2月 日

第1志望校用

入学願書

立 高等学校長 殿

課程・学科	全日制課程	科
群・グループ	0 一般選抜	群 グループ
選抜種別	1 一般選抜及び推薦選抜	
	2 海外帰国生徒選抜及び一般選抜	
	3 外国人生徒等選抜及び一般選抜	

貴校(校舎)全日制課程 科に入学を志願いたします。

本人	ふりがな	氏名	生年月日
			平成 年 月 日
保護者	氏名	住所	
		出身学校	令和 年 月 卒業見込

出身学校所在地・連絡先

志願校	立	高等学校
課程・学科	全日制課程	科
群・グループ	群	グループ

(参考) 第2志望で出願する高等学校

※受検番号

受検票(全日制課程)

※受検番号

出身学校

受検者氏名

学 科

志願先高等学校

希望コース
普通コース
() コース
どのコースでも構いません。

① コース選択希望票

※受検番号

出身学校

受検者氏名

学 科

立

立

立

立

4 (選抜種別) (※受検番号) (中学校コード) (整理番号) (志望順位) (群)

令和4年2月 日

第2志望校用

入学願書

立 高等学校長 殿

課程・学科	全日制課程	科
群・グループ	群	グループ

貴校(校舎)全日制課程 科に入学を志願いたします。

本人	ふりがな	氏名	生年月日
			平成 年 月 日
保護者	氏名	住所	
		出身学校	令和 年 月 卒業見込

出身学校所在地・連絡先

志願校	立	高等学校
課程・学科	全日制課程	科
群・グループ	群	グループ

(参考) 第1志望で出願する高等学校

※受検番号

受検票(全日制課程)

※受検番号

出身学校

受検者氏名

学 科

立

立

立

立

希望コース
普通コース
() コース
どのコースでも構いません。

② コース選択希望票

※受検番号

出身学校

受検者氏名

学 科

立

立

立

この様式は印刷して使用しないでください

・県立高等学校へ出願する場合は、2,200円分の愛知県収入証紙を貼る。

・名古屋市立高等学校へ出願し、指定の納付書を用いて入学検定料を納付する場合は、裏面「17」の指示に従って納付済証明書を貼る。

・県立高等学校へ出願する場合は、2,200円分の愛知県収入証紙を貼る。

・名古屋市立高等学校へ出願し、指定の納付書を用いて入学検定料を納付する場合は、裏面「17」の指示に従って納付済証明書を貼る。

入学願書 記入上の注意

- 1 「※受験番号」欄（最上段以下の4箇所）は、記入しない。
- 2 入学願書の「本人氏名（ふりがな）」欄と受験票の「受験者氏名」は、原則として志願者本人が記入する。
- 3 第1志望校用の最上段及び受験票の「選抜種別」欄（赤い網掛けの箇所）は、一般選抜の場合のみは「0」、一般選抜及び推薦選抜の場合は「1」、海外帰国生徒選抜及び一般選抜、又は全日制単位制選抜及び一般選抜の場合は「2」、外国人生徒等選抜及び一般選抜の場合は「3」と記入する。
- 4 最上段の「群」欄は、尾張学区の普通科を志願する場合のみ記入する。例えば、尾張第1群の高等学校を志願する場合は、「1」と記入する。
1・2群共通校を志願する場合は、「1・2」とは記入しない。例えば、1・2群共通校を含む普通科の2校を志願する場合は、第1志望校と第2志望校の2校が同じ群になるように「1」あるいは「2」のいずれかを記入する。また、普通科が1・2群共通校1校のみの志願の場合も、志願する群を決めて記入する。
三河学区の普通科及び普通科以外の学科を志願する場合は、空欄とする。
- 5 「課程・学科」欄の「科」の空白部分は、「普通」、「生活文化」、「総合学」など入学を志願する学科名を記入する。ただし、愛知県立新城有教館高等学校（本校）への入学を志願する場合は、「総合学（文理系）」又は「総合学（専門系）」と記入する。
一括募集の場合は、その学科名の頭文字を「建・都」のように記入する。ただし、全学科一括募集の場合は、「全」と記入する。
受験票の学科名についても同様とする。
- 6 「群・グループ」欄の「群」の空白部分は、普通科を志願する場合のみ記入する。例えば、尾張第1群の高等学校を志願する場合は、「尾張第1」と記入する。1・2群共通校を志願する場合は、「尾張第1」又は「尾張第2」と記入する。また、三河群の高等学校を志願する場合は、「三河」と記入する。普通科以外の学科を志願する場合は、空白のままとする。
「グループ」の空白部分は、志望校が属するグループを記入する。例えば、Aグループであれば「A」と記入する。
- 7 第1志望校用の「群・グループ」欄の下の「選抜種別」欄は、該当するものに1つだけ○印を記入する。
- 8 作手校舎への入学を志願する者は、（ 校舎 ）の空白部分に「作手」と記入する。その他の者は、空白のままとする。
「科」の空白部分は、上記5と同様とする。

受験者心得

- 1 検査当日には必ずこの受験票と必要の用紙（検印用紙、受験簿）を携帯すること。
- 2 上記各項目には受験票を照準して記入すること。
- 3 検査場には受験票、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下書き、鉛筆けずり用具、定規）及び時計以外の持ち込みは許さないこと。なお、用具はごく普通のものとし、貴重・変色の物は持たないこと。
- 4 検査場では、受験票の写しを提出し、検閲を受けること。検閲の結果、不合格の場合は、再検査の機会はないこと。
- 5 学力検査 Aグループ 3月7日(日) Bグループ 3月10日(水)

群	種別	検査時間	検査科目
第1群	国	9時10分～9時55分	45分
	英	10時00分～11時05分	45分
	数	11時00分～11時55分	45分
第2群	国	11時00分～11時55分	45分
	英	11時55分～12時50分	45分
第5群	外国語(英独)	14時35分～15時30分	書き取り10分 読解10分
	外国語(独)	14時35分～15時30分	書き取り10分 読解10分

当日8時30分までに検査された場所には集合して受験の準備を待つこと。
遅刻しないこと。もし遅刻したときは、すべて既出にすることを申し出る。
Aグループ 3月8日(金) Bグループ 3月11日(金)
検査場：神宮寺及び外国人生徒等選抜
ただし、卒業後の専攻別検査は、2月1日(日)、2月1日(月)のいずれかに行う。
外国人生徒等選抜の学力検査は、9時10分から9時55分に行う。
7 検査結果発表 3月15日(金)

- 9 「本人生年月日」欄の年号が平成ではない場合は、平成の文字を2本線(＝)ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 10 「本人出身学校」欄は、出身学校名と卒業見込の年月を記入する。過年度卒であれば、卒業見込の見込の部分(＝)ではっきり消す。また、卒業の年号が令和ではない場合は、同様に2本線ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 11 「保護者氏名」欄は、志願者が成人の場合は記入しなくてよい。押印は不要とする。
- 12 「保護者現住所」欄は、保護者の現住所が本人の現住所と同じ場合は、「本人の欄と同じ」と記入してもよい。
- 13 「(参考)」欄について
(1) 第1志望校用
「志願校・課程・学科」欄の「立 高等学校」の空白部分は、第2志望で出願する高等学校校名を記入する。「科」の空白部分は、上記5と同様とする。
「群・グループ」欄は、上記6と同様とする。
(2) 第2志望校用
第2志望校がない場合は、この箇所全体に斜線を引く。
「志願校・課程・学科」欄の「立 高等学校」の空白部分は、第1志望で出願する高等学校校名を記入する。「科」の空白部分は、上記5と同様とする。
「群・グループ」欄は、上記6と同様とする。
- 14 1校だけに出席する場合は、必ず「第1志望校用」の入学願書を用いる。
- 15 受験票は、「※受験番号」を除き、全て記入する。
- 16 コース選択希望票は、コースを設置し、第1学年からコースを実施する高等学校・学科への入学を志願する者のみ記入する。
希望コースの欄は、1つだけ○印を記入する。また、普通コース以外のコースを希望する場合は、()内にコース名を記入する。
- 17 名古屋市長立高等学校へ出願し、指定の納付書を用いて入学検定料を納付する場合は、納付済証明書の裏面にあるのり付け欄のりを付けて貼る。貼り付けた後、納付済証明書を破線に沿って折り返し、裏面にある領収日付印が見えるようにする。

受験者心得

- 1 検査当日には必ずこの受験票と必要の用紙（検印用紙、受験簿）を携帯すること。
- 2 上記各項目には受験票を照準して記入すること。
- 3 検査場には受験票、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下書き、鉛筆けずり用具、定規）及び時計以外の持ち込みは許さないこと。なお、用具はごく普通のものとし、貴重・変色の物は持たないこと。
- 4 検査場では、受験票の写しを提出し、検閲を受けること。検閲の結果、不合格の場合は、再検査の機会はないこと。
- 5 学力検査 Aグループ 3月7日(日) Bグループ 3月10日(水)

群	種別	検査時間	検査科目
第1群	国	9時10分～9時55分	45分
	英	10時00分～11時05分	45分
	数	11時00分～11時55分	45分
第2群	国	11時00分～11時55分	45分
	英	11時55分～12時50分	45分
第5群	外国語(英独)	14時35分～15時30分	書き取り10分 読解10分
	外国語(独)	14時35分～15時30分	書き取り10分 読解10分

当日8時30分までに検査された場所には集合して受験の準備を待つこと。
遅刻しないこと。もし遅刻したときは、すべて既出にすることを申し出る。
Aグループ 3月8日(金) Bグループ 3月11日(金)
検査場：神宮寺及び外国人生徒等選抜
ただし、卒業後の専攻別検査は、2月1日(日)、2月1日(月)のいずれかに行う。
外国人生徒等選抜の学力検査は、9時10分から9時55分に行う。
7 検査結果発表 3月15日(金)

2,200円分の愛知県収入証紙を貼る。

連携型中高一貫教育校
にかかるとる入学者選抜

入 学 願 書

課 程 ・ 学 科	全 日 制 課 程	科
※ 受 検 番 号		

令和 4 年 月 日

愛知県立 高等学校長 殿

貴校（

校名）全 日 制 課 程

科に入学を申請いたします。

この様式は印刷して

使用しないでください

本 人	ふりがな	生 年 月 日
	氏 名	平成 年 月 日
	現 任 所	
保 護 者	出 身 学 校	中 学 校 令 和 4 年 月 卒 業 見 込
	所 在 地	(TEL)
	氏 名	
	現 住 所	

切り取り線（高校で切り取る）

受 検 票 (全 日 制 課 程) (連 携 型 選 抜)

※受検番号 番

学 科 科

受検者氏名

志願先高等学校 愛知県立

高等学校

入学願書 記入上の注意

- 1 「※受検番号」欄（2箇所）は、記入しない。
- 2 入学願書の「本人氏名（ふりがな）」欄と受検票の「受検者氏名」は、原則として志願者本人が記入する。
- 3 「課程・学科」欄の「 科」の空白部分は、「普通」、「林業」、「人と自然」のうち入学を志願する学科名を記入する。
受検票の学科名についても同様とする。
- 4 作手校舎への入学を志願する者は、（ 校舎）の空白部分に「作手」と記入する。
その他の者は、空白のままとする。
「 科」の空白部分は、上記3と同様とする。
- 5 「保護者現住所」欄は、保護者の現住所が本人の現住所と同じ場合は、「本人の欄に同じ」と記入してもよい。
- 6 受検票は、「※受検番号」を除き、全て記入する。

受 検 者 心 得

- 1 面接当日には必ずこの受検票を持参すること。
- 2 上ばきを用意すること。
- 3 面接等の公正を乱すおそれがあるので、携帯電話等の情報通信機器は持ち込まないこと。
- 4 面接等 2月15日（火）
指定された時間・場所に集合して係員の指示を待つこと。
遅刻しないこと。もし遅刻したときは、すぐ係員にそのことを申し出ること。
- 5 合格者発表 2月16日（水）

第 2 次 選 抜 入 学 願 書

課 程 ・ 学 科	全日制課程	科
※受 検 番 号		

令和 4 年 月 日

立 高等学校長 殿

貴校（ 校舎）全日制課程 科に入学を志願いたします。

本 人	ふりがな	生 年 月 日	
	氏 名	平成 年 月 日	
	現 住 所		
	出身学校	中学校	令和 年 月 卒業見込
保 護 者	所在地	(TEL)	
	名		
	現 住 所		

この様式は印刷して
使用しないでください

切り取り線（高校で切り取る）

※受検番号 番

県立高等学校へ出願する場合は、
2,200円分の愛知県収入証紙を貼る。

切り取り線（高校で切り取る）

受 検 票 (全日制課程) 第2次選抜

※受検番号 番

学 科 科

受検者氏名

志願先高等学校 立 高等学校

コース選択希望票

※受検番号 番

出身学校

受検者氏名

希望コース	
	普通コース
	()コース
	どのコースでも構いません。

入学願書 記入上の注意

- 1 「※受検番号」欄（4箇所）は、記入しない。
- 2 入学願書の「本人氏名（ふりがな）」欄と受検票の「受検者氏名」は、原則として志願者本人が記入する。
- 3 「課程・学科」欄の「 科」の空白部分は、「普通」、「生活文化」、「総合学」など入学を志願する学科名を記入する。ただし、愛知県立新城有教館高等学校（本校）への入学を志願する場合は、「総合学（文理系）」又は「総合学（専門系）」と記入する。
一括募集の場合は、その学科名の頭文字を「建・都」のように記入する。ただし、全学科一括募集の場合は、「全」と記入する。
受検票の学科名についても同様とする。
- 4 作手校舎への入学を志願する者は、（ 校舎）の空白部分に「作手」と記入する。その他の者は、空白のままとする。
「 科」の空白部分は、上記3と同様とする。
- 5 「生年月日」欄の年号が平成ではない場合は、平成の文字を2本線（=====）ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 6 「本人出身学校」欄は、出身学校名と卒業見込の年月を記入する。過年度卒であれば、卒業見込の見込の部分（=====）ではっきり消す。また、卒業の年号が令和ではない場合は、同様に2本線ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 7 「保護者氏名」欄は、志願者が成人の場合は記入しなくてよい。押印は不要とする。
- 8 「保護者現住所」欄は、保護者の現住所が本人の現住所と同じ場合は、「本人の欄に同じ」と記入してもよい。
- 9 受検票は、「※受検番号」を除き、全て記入する。
- 10 コース選択希望票は、コースを設置し、第1学年からコースを実施する高等学校・学科への入学を志願する者のみ記入する。
希望コースの欄は、1つだけ○印を記入する。また、普通コース以外のコースを希望する場合は、（ ）内にコース名を記入する。

受 検 者 心 得

- 1 検査当日には必ずこの受検票と必要な用具（筆記用具、定規等）を持参すること。
- 2 上げきを用意すること。
- 3 検査場には受検票、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆けずり用具、定規）及び時計以外のものは持ち込まないこと。なお、用具はごく普通のものとし、賞品・景品の類は避ける。下敷きは無地のもの、定規は分度器の付いていないものに限る。
- 4 入学検査の公正を乱すおそれがあるので、携帯電話等の情報通信機器、計算機能及び通信機能付きの時計は持ち込まないこと。
- 5 入学検査 3月25日（金）

	検 査	実 施 時 間	検査時間
第1時限	作 文	9時10分～9時50分	40分
第2時限	学力検査Ⅰ	10時15分～11時00分	45分
第3時限	学力検査Ⅱ	11時25分～11時55分	30分

- (1) 当日8時30分までに指定された場所に集合して係員の指示を待つこと。
遅刻しないこと。もし遅刻したときは、すぐ係員にそのことを申し出ること。
- (2) 学力検査Ⅰにおいて、外国語（英語）の聞き取り検査は行わない。
- (3) 面接は、学力検査Ⅱの終了後に、学校が指示した日程によって行う。
また、デザイン科（名古屋市立工芸高等学校のみ）、スポーツ科、音楽科及び美術科への入学志願者に対しては、特別検査を行う。
- 6 合格者発表 3月28日（月）

前期選抜 ・ 後期選抜	
課程・学科	定 時 制 課 程 (昼間・夜間) 科
※受検番号	

入 学 願 書

令和 4 年 月 日

立 高等学校長 殿

貴校定時制課程

科に入学を志願いたします。

本 人	ふりがな		生 年 月 日
	氏 名		平成 年 月 日
	現 住 所	(TEL)	
	出身学校	中学校 令和 年 月 卒業見込	
	所在地	(TEL)	
保 護 者	勤 務 先		
	所在地	(TEL)	
	氏 名		
	現 住 所		

この様式は印刷して
使用しないでください

切り取り線 (高校で切り取る)

※受検番号 _____ 番

・ 県立高等学校へ出願する場合は、950円分の愛知県収入証紙を貼る。
・ 前期選抜において名古屋市立高等学校へ出願し、指定の納付書を用いて入学検定料を納付する場合は、裏面「11」の指示に従って納付済証明書を貼る。

切り取り線 (高校で切り取る)

受 検 票 (定 時 制 課 程) (前期選抜・後期選抜)

※受検番号 _____ 番

学 科 _____ 科

受検者氏名 _____

志願先高等学校

立

高等学校

入学願書 記入上の注意

- 1 「※受検番号」欄（3箇所）は、記入しない。
- 2 入学願書の「本人氏名（ふりがな）」欄と受検票の「受検者氏名」は、原則として志願者本人が記入する。
- 3 入学願書及び受検票の前期選抜・後期選抜の箇所は、該当しないものを2本線（=====）ではっきり消す。
- 4 「課程・学科」欄の（昼間・夜間）の箇所は、該当しないものを2本線（=====）ではっきり消し、「科」の空白部分は、「普通」、「機械」、「総合ビジネス」など入学を志願する学科名を記入する。
受検票の学科名についても同様とする。
- 5 「生年月日」欄の年号が平成ではない場合は、平成の文字を2本線（=====）ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 6 「本人出身学校」欄は、出身学校名と卒業見込の年月を記入する。過年度卒であれば、卒業見込の見込の部分を2本線（=====）ではっきり消す。また、卒業の年号が令和ではない場合は、同様に2本線ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 7 「本人勤務先」欄は、勤務先がない者は「なし」と記入する。
- 8 「保護者氏名」欄は、志願者が成人の場合は記入しなくてよい。押印は不要とする。
- 9 「保護者現住所」欄は、保護者の現住所が本人の現住所と同じ場合は、「本人の欄に同じ」と記入してもよい。
- 10 受検票は、「※受検番号」を除き、全て記入する。
- 11 前期選抜において名古屋市立高等学校へ出願し、指定の納付書を用いて入学検定料を納付する場合は、納付済証明書の裏面にあるのり付け欄にのりを付けて貼る。貼り付けた後、納付済証明書を破線に沿って折り返し、裏面にある領収日付印が見えるようにする。

受 検 者 心 得

- 1 検査当日には必ずこの受検票と必要な用具（筆記用具、定規等）を持参すること。
 - 2 上げきを用意すること。
 - 3 検査場には受検票、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆けずり用具、定規）及び時計以外のものは持ち込まないこと。なお、用具はごく普通のものとし、賞品・景品の類は避ける。下敷きは無地のもの、定規は分度器の付いていないものに限る。
 - 4 入学検査の公正を乱すおそれがあるので、携帯電話等の情報通信機器、計算機能及び通信機能付きの時計は持ち込まないこと。
 - 5 入学検査 前期選抜 3月4日（金） 後期選抜 3月25日（金）
- | | I | II | 実 施 時 間 | 検査時間 |
|------|-----|--------|---------------|------|
| 第1時限 | 作 文 | 作 文 | 9時10分～9時50分 | 40分 |
| 第2時限 | | 基礎学力検査 | 10時15分～11時00分 | 45分 |
- (1) I又はIIのうち、学校が指示した入学検査を受検すること。
 - (2) 当日8時30分までに指定された場所に集合して係員の指示を待つこと。
遅刻しないこと。もし遅刻したときは、すぐ係員にそのことを申し出ること。
 - (3) 面接は、作文等終了後に、学校が指示した日程によって行うので、係員の指示を待つこと。
 - 6 合格者発表 前期選抜 3月9日（水） 後期選抜 3月28日（月）

前期選抜 ・ 後期選抜	
※ 受検番号	番

入 学 願 書

令和 4 年 月 日

愛知県立 高等学校長 殿

貴校通信制課程普通科に入学を志願いたします。

本 人	ふりがな		生 年 月 日
	氏 名		平成 年 月 日
	現 住 所	(TEL)	
	出身学校	卒業見込 令和 年 月	
	所在地	(TEL)	
	郵便先 所在地	(TEL)	
保 護 者	備 考		
	氏 名		
	現 住 所		

この様式は印刷して
使用しないでください

切り取り線（高校で切り取る）

受 検 票 (通信制課程) 前期選抜・後期選抜

※受検番号 番

学 科 普 通 科

受検者氏名

志願先高等学校 愛知県立 高等学校

入学願書 記入上の注意

- 1 「※受検番号」欄（2箇所）は、記入しない。
- 2 入学願書の「本人氏名（ふりがな）」欄と受検票の「受検者氏名」は、原則として志願者本人が記入する。
- 3 入学願書及び受検票の前期選抜・後期選抜の箇所は、該当しないものを2本線（＝）ではっきり消す。
- 4 「生年月日」欄の年号が平成ではない場合は、平成の文字を2本線（＝）ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 5 「本人出身学校」欄は、出身学校名と卒業見込の年月を記入する。過年度卒であれば、卒業見込の見込の部分（＝）ではっきり消す。また、卒業の年号が令和ではない場合は、同様に2本線ではっきり消して、その上に該当する年号を記入する。
- 6 「本人勤務先」欄及び「本人備考」欄について
「本人勤務先」欄は、勤務先がない者は「なし」と記入する。また、家事又は家業に従事している者は、その旨を「本人備考」欄に記入する。
- 7 「保護者氏名」欄は、志願者が成人の場合は記入しなくてよい。押印は不要とする。
- 8 「保護者現住所」欄は、保護者の現住所が本人の現住所と同じ場合は、「本人の欄に同じ」と記入してもよい。
- 9 受検票は、「※受検番号」を除き、全て記入する。

受 検 者 心 得

- 1 検査当日には必ずこの受検票と筆記用具を持参すること。
 - 2 検査場には受検票、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆けずり用具）及び時計以外のものは持ち込まないこと。
なお、用具はごく普通のものとし、賞品・景品の類は避ける。下敷きは無地のものに限る。
 - 3 入学検査の公正を乱すおそれがあるので、携帯電話等の情報通信機器、計算機能及び通信機能付きの時計は持ち込まないこと。
 - 4 入学検査 前期選抜 1月30日（日）
後期選抜 3月30日（水）
 - 5 合格者発表 前期選抜 2月2日（水）
後期選抜 3月31日（木）
- 本人への郵送による通知をもって発表する。なお、電話による問合せには応じられない。

令和 4 年 度 調 査 書

① 志 願 者	ふりがな	性 別	志 願 先	高等学校 (校舎)			受 検 番 号	(志願変更後)			
	氏 名			科							
	生年月日	昭和・平成 年 月 日		全日制・定時制・通信制 課程							
②卒業年月		平成 年 月 卒業 令和 卒業見込	③ 就学中の異動 卒業後の経歴								
④学習の記録 (第3学年)						⑤総合的な学習の時間の記録					
教 科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 ・ 家庭	外国語	評 定 合 計	
評 定											
⑥特別活動の記録			⑦行動の記録			⑧特別活動以外の諸活動の記録及び特記事項					
項 目	活動の事実		基本的な生活習慣 健康・体力の向上								
学 級 活 動			自主・自律 責任感								
生 徒 会 活 動			創意工夫 思いやり・協力 生命尊重・自然愛護								
学 校 行 事			勤 労 ・ 奉 仕 公 正 ・ 公 平 公 共 心 ・ 公 徳 心								
⑨出欠の記録			⑩その他の特記事項								
学 年	欠 席 日 数	欠 席 の 主 な 理 由									
2 年	日										
3 年	日										
<p>この調査書の記載事項に誤りのないことを証明します。</p> <p>令和 4 年 月 日</p> <p style="display: inline-block; width: 40%; text-align: right;">学校名</p> <p style="display: inline-block; width: 40%; text-align: right;">校長氏名</p>											
記載責任者氏名											

この様式は印刷して
使用しないでください

令和4年度調査書 記入上の注意

- 1 「②卒業年月」欄の記入について
中学校又は義務教育学校（以下「中学校等」という。）を卒業した者は卒業年月を記入し、中等教育学校の前期課程を修了した者は修了年月を記入する。また、中学校等を卒業見込みの者は卒業見込年月を記入し、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者は修了見込年月を記入する。
- 2 「③就学中の異動・卒業後の経歴」欄の記入について
中学校等就学中又は中等教育学校の前期課程就学中における学校の異動について記入する。また、中学校等卒業後又は中等教育学校の前期課程修了後における経歴について記入する。
- 3 「④学習の記録」欄の記入について
 - (1) 学習の記録は、第3学年の評定を記入する。
 - (2) 各教科の評定は、各教科別に中学校学習指導要領に示す目標に照らして、その実現状況を5段階で記入する。5段階の表示は、5、4、3、2、1とする。その表示は、中学校学習指導要領の目標に照らして、「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるものを5、「十分満足できる」状況と判断されるものを4、「おおむね満足できる」状況と判断されるものを3、「努力を要する」状況と判断されるものを2、「一層努力を要する」状況と判断されるものを1とする。
 - (3) 「評定合計」欄には、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の9教科の評定の合計（最高45）を記入する。
- 4 「⑤総合的な学習の時間の記録」欄の記入について
「総合的な学習の時間」の学習活動の内容及び評価について、全学年又は特定の学年における顕著な事項等を記入する。
- 5 「⑥特別活動の記録」欄の記入について
学級活動、生徒会活動、学校行事のそれぞれの活動について、客観的で顕著な活動の事実を記入する。
- 6 「⑦行動の記録」欄の記入について
生徒指導要録の記録に基づき、第3学年を主たる対象として、十分満足できる状況にあると判断されるものについては○印を記入する。その場合、○印の人数比率は考えないものとする。
- 7 「⑧特別活動以外の諸活動の記録及び特技」欄の記入について
特別活動以外の校内・校外における活動及び特技について、次の(1)、(2)、(3)の各項目に該当する顕著な事実がある場合、それを具体的に記入する。
 - (1) 体力・運動能力に優れ、運動の分野での活動が顕著である場合
 - (2) 文化的・社会的活動が顕著である場合
 - (3) 特技
- 8 「⑨出欠の記録」欄の記入について
第2・3学年の欠席日数について記入する。欠席の主な理由は病気、事故等について具体的に記入する。
- 9 「⑩その他の特記事項」欄の記入について
その他の特記事項として、次の(1)、(2)、(3)、(4)の各項目に該当する特記すべき事項があれば記入する。
 - (1) 生徒の学習面における進歩の状況、第1・2学年の成績と第3学年の成績とに著しい変動がある場合にはその事情等
 - (2) 生徒の行動面において特に優れている点や長所、あるいは指導上特に配慮を要すると認められる事項
 - (3) 生徒の身体、健康の状況について、指導上特に配慮を要すると認められる事項
 - (4) 生徒の進路指導及び生活状況、災害等に関する事項

推 薦 書

令和 4 年 月 日

立 高等学校長 殿

学 校 名

校 長 氏 名

下記の者は、別記に示す理由により、貴校（ 校舎） 科への
入学が適当と認められるので推薦します。

記

1 令和 4 年 月 卒業見込

2 氏 名

3 生年月日 平成 年 月 日

(別 記)

この様式は印刷して
使用しないでください

推 薦 の 理 由											
第 2 学 年 の 学 習 成 績	中 学 校 生 徒 指 導 要 録 の 「 各 教 科 の 学 習 の 記 録 」										
	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術 ・ 家 庭	外 国 語	評 定 合 計
	評 定										
恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる状況	<p style="text-align: center;">「恵まれない環境」に該当する「事由」（ ） 注 （ ）には、実施要項96ページ別記6の「事由」のうち、該当する「事由」の番号を記入する。なお、「証する書類」を裏面に貼る。</p>										

記入上の注意 「推薦の理由」欄は、可能な限り具体的に記入する。なお、総合学科を志願する者については、総合学科に対する適性や総合学科で主体的に学ぶ意欲なども記入する。

令和 年 月 日

評 定 分 布 一 覧 表

学 校 名

校 長 氏 名

教 科 \ 評 定	5	4	3	2	1	合 計
国 語	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
社 会	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
数 学	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
理 科	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
音 楽	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
美 術	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
保 健 体 育	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
技 術 ・ 家 庭	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
外 国 語	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %
9教科の合計	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %	人 %

記入上の注意

- 1 各欄の上段には人数を記入し、下段には学年全体に対する割合を記入する。
- 2 評定の割合は小数点以下第1位まで求める。(小数点以下第2位を四捨五入する。)

(用紙A4判横)

別記様式10 (その1)

0 (選抜 種別)	(受検番号)	(中学校コード) (整理番号)	1 (志望 順位) (群)	1 (志望 順位) (群)	1 (志望 変更)
令和4年 月 日					
第1志望校 志願変更用					
志願変更願 (甲)					
立 高等学校長 殿					
本人氏名					
保護者氏名					
さきに貴校(校舎) 全日制課程 科に入学を志願しましたが、 次のように志願変更をしたいのでお願いいたします。					
志願変更 希望先		立 高等学校(貴 校)		全日制課程 科	
出身中学校校長様由確認					
学校所在地					
学校名・校長氏名					

※ 推薦選抜、海外帰国生徒にかかる入学者選抜、外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜、全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜に出願した者(選抜種別が1、2、3の者)は、第1志望校を変更することができない。

志望順位を変更する場合は、① 志望順位変更願 (第1志望→第2志望) をここに貼る。
(のりしろ)

0 (選抜 種別)	(受検番号)	(中学校コード) (整理番号)	1 (志望 順位) (群)	1 (志望 順位) (群)	1 (志望 変更)
令和4年 月 日					
第1志望校 志願変更用					
志願変更願 (乙)					
立 高等学校長 殿					
本人氏名					
保護者氏名					
志願変更によって、貴校(校舎) 全日制課程 科に入学 したいのでお願いいたします。 なお、さきに提出した入学願書を添付します。					
(参考) 第2志望で出願した高等学校					
志願変更 希望先		立 高等学校(貴 校)		全日制課程 科	
出身中学校校長様由確認					
学校所在地					
学校名・校長氏名					
上記の者は、本校に入学を志願した者であることを証明します。					
令和4年 月 日					
入学願書受付 高等学校名・校長氏名					

記入上の注意

- 1 甲、乙の記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 甲の受検番号は交付された受検票の受検番号を記入する。
- 3 第2志望校がない場合は、「(参考) 第2志望で出願した高等学校」欄全体に斜線を引く。

(用紙A4判横)

別記様式10 (その2)

志望順位を変更する場合は、「② 志望順位変更願 (第2志望→第1志望)」をここに貼る。
(のりしろ)

0 (選抜 種別) (受検番号) (中学校コード) (整理番号) (志望 順位) (群)	令和4年 月 日
第2志望校 志望変更用					
志望変更願 (甲)					
立 高等学校長 殿					
本人氏名					
保護者氏名					
立 高等学校 (貴校) 全日制課程 科に入学を志願しましたが、 さきに貴校 (校舎) 全日制課程 次のように志望変更をしたいと思います。 科に入学を志願いたします。					
志望変更 (貴 立 高等学校) 全日制課程 希望先 (校)					
出身中学校長様経由確認					
学校所在地					
学校名・校長氏名					

切り取り線 (志望変更願 (甲) 受付高校で切り取る)

0 (選抜 種別) (受検番号) (中学校コード) (整理番号) (志望 順位) (群)	令和4年 月 日
第2志望校 志望変更用					
志望変更願 (乙)					
立 高等学校長 殿					
本人氏名					
保護者氏名					
立 高等学校 (校舎) 全日制課程 科に入学 志望変更によって、貴校 (校舎) 全日制課程 したいのでお願いします。 なお、さきに提出した入学願書を添付します。					
(参考) 第1志望で出願した高等学校					
志望変更 (貴 立 高等学校) 全日制課程 希望先 (校)					
出身中学校長様経由確認					
学校所在地					
学校名・校長氏名					

上記の者は、本校に入学を志願した者であることを証明します。

令和4年 月 日

入学願書受付
高等学校名・校長氏名

印

記入上の注意

- 1 甲、乙の記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 甲の受検番号は交付された受検票の受検番号を記入する。

別記様式11

愛知県収入証紙を貼る。	(定時制の市立高校から県立高校への志願変更者のみ)
-------------	-----------------------------

志願変更願 (甲) 立 高等学校長 殿 本人氏名 保護者氏名 さきに貴校 (校舎) 課程 科に入学を志願しましたが、 次のように志願変更をしたいのをお願いいたします。 志願変更 (立 高等学校) 課程 科 希 望 先 (貴 校)	課程・学科 ※受検番号 令和4年 月 日
出身中学校校長經由確認 学校所在地 学校名・校長氏名	

切り取り線 (志願変更願 (甲) 受付高校で切り取る)

志願変更願 (乙) 立 高等学校長 殿 本人氏名 保護者氏名 志願変更によって、貴校 (校舎) 課程 科に入学したい のでお願いいたします。 なお、さきに提出した入学願書を添付します。	課程・学科 ※受検番号 令和4年 月 日
上記の者は、本校に入学を志願した者であることを証明します。 令和4年 月 日 入学願書受付 高等学校名・校長氏名	証 明 書 <div style="text-align: right;">印</div>

記入上の注意

- 1 甲、乙の記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 甲の受検番号は交付された受検票の受検番号を記入する。
- 3 この用紙は「全日制課程第2次選抜」及び「定時制課程」の志願変更の際に使用する。

①

0 (選抜) (願別) (受検番号) (中学校コード) (整理番号) 2 (志望) (願位) 1 (志願) (変更)

令和 年 月 日

立 高等学校長 殿

本人氏名
保護者氏名

貴校 (校舎) 全日制課程 科に志願変更をしま
すが、併せて志望順位も第1志望から第2志望に変更したいのでお願い
します。

(参考) 新たに第1志望となる高等学校

志願校・学科	高等学校	科
群・グループ	群	グループ

出身中学校長経由確認

学校所在地

学校名・校長氏名

注意事項

- 1 の記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 のほかに、もう一方の学校に切り取り線の右の を提出しないと、第2志望校が重複し、いずれの出願も無効となる。

①

0 (選抜) (願別) (受検番号) (中学校コード) (整理番号) 1 (志望) (願位)

令和 年 月 日

立 高等学校長 殿

本人氏名
保護者氏名

貴校 (校舎) 全日制課程 科
志願変更に伴い、貴校 (校舎) 全日制課程
の志望順位を第2志望から第1志望に変更したいのでお願いします。

(参考) 新たに第2志望となる高等学校

志願校・学科	高等学校	科
群・グループ	群	グループ

出身中学校長経由確認

学校所在地

学校名・校長氏名

注意事項

- 1 の記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 のほかに、もう一方の学校に切り取り線の左の を提出しないと、第1志望校が重複し、いずれかの出願が無効となる。

①の様式は印刷して使用しないでください

2

0 (選抜 種別) (※受験番号) (中学校コード) (整理番号)	1 (志望 順位) (群)	1 (志願 変更)	令和 年 月 日
ア 立 立 志望順位変更願 (第2志望→第1志望) 立 立 高等学校校長 殿							
本人氏名		校舎		全日制課程		科に志願変更をしま	
保護者氏名		貴校		校舎		すが、併せて志望順位も第2志望から第1志望に変更したいのでお願い	
						します。	
(参考) 新たに第2志望となる高等学校 志願校・学科 高等学校 科 群・グループ 群 グループ							
出身中学校校長経由確認							
学校所在地							
学校名・校長氏名							

注意事項

- 1 アの記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 アのほかに、もう一方の学校に切り取り線の右のイを提出しないと、第1志望校が重複し、いづれかの出願が無効となる。
- 3 推薦選抜、海外帰国生徒にかかる入学者選抜、外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜、全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜に出願した者(第1志望校の選抜種別が1、2、3の者)は志望順位を変更することができない。

2

0 (選抜 種別) (受験番号) (中学校コード) (整理番号)	2 (志望 順位) (群)	令和 年 月 日	
イ 立 立 志望順位変更願 (第1志望→第2志望) 立 立 高等学校校長 殿							
本人氏名		校舎		全日制課程		科	
保護者氏名		貴校		校舎		すが、併せて志望順位も第1志望から第2志望に変更したいのでお願いしま	
						します。	
(参考) 新たに第1志望となる高等学校 志願校・学科 高等学校 科 群・グループ 群 グループ							
出身中学校校長経由確認							
学校所在地							
学校名・校長氏名							

この様式は印刷して使用しないでください

注意事項

- 1 アの記入要領は入学願書の場合と同じ。
- 2 アのほかに、もう一方の学校に切り取り線の左のイを提出しないと、第2志望校が重複し、いづれの出願も無効となる。

農業経営状況調査書

		志願学科	科
志願者氏名		現住所	
1 志願者の家の農業経営形態 ア 専業農家 イ 兼業農家 ウ 農家以外			
2 現在の経営（営農）状況			
3 将来の計画			
上記の記載に相違ありません。 令和 4 年 月 日			
		保護者氏名	
出身中学校長経由確認 令和 4 年 月 日			
		学校名 校長氏名	

記入上の注意

- (1) この調査書は、農業科等の推薦選抜に出願する者のうち、人物が優れており、進路希望が明確で、将来、農業に関する職業に就く意志を有する場合のみ提出する。
- (2) 1は、ア～ウのうちから該当するものの符号を○で囲む。
- (3) 2は、現在の主たる経営部門（水稻、露地野菜、施設園芸、果樹、畜産等）について具体的に記入する。
 なお、志願者の家が農家以外の場合は、この欄全体に斜線を引く。
- (4) 3は、卒業後の進路や経営（営農）計画等について保護者が簡潔に記入する。

水産業経営状況調査書

		志願学科	科
志願者 氏名		現住所	
1 志願者の家の水産業経営形態 ア 専業（漁業・水産養殖業） イ 兼業（漁業・水産養殖業） ウ 漁業・水産養殖業以外の水産業 エ 漁業・水産養殖業以外			
2 現在の水産業経営状況			
3 将来の計画			
上記の記載に相違ありません。 令和 4 年 月 日			
		保護者氏名	
出身中学校長経由確認 令和 4 年 月 日			
		学校名 校長氏名	

記入上の注意

- (1) この調査書は、水産に関する学科の推薦選抜に出願する者のうち、人物が優れており、進路希望が明確で、将来、水産に関する職業に就く意志を有する場合のみ提出する。
- (2) 1は、ア～エのうちから該当するものの符号を○で囲む。
- (3) 2は、現在の主たる経営部門（漁業、水産養殖業、それ以外の水産業）について具体的に記入する。
 なお、志願者の家が漁業・水産養殖業以外の場合は、この欄全体に斜線を引く。
- (4) 3は、卒業後の進路や経営計画等について保護者が簡潔に記入する。

スポーツ庁制定新体力テスト記録

志願者氏名	
-------	--

種	目	記	録	得	点
握	右			kg	
	左			kg	
	平均			kg	
上体起こし				回	
長座体前屈				cm	
反復横とび				点	
持久走		分		秒	
20mシャトルラン				回	
50m走				秒	
立ち幅とび				cm	
ハンドボール投げ				m	
得点合計					
総合評価(段階)					段階

記入上の注意

- 記録を記入するときは、下に例示しているように、一つのけたを一つの枠の中に記入する。

(例) 50m走	7	.	3	秒
----------	---	---	---	---

- 持久走、20mシャトルランについては、いずれか一方の記録を記入する。

上記の記載に相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学 校 名

校 長 氏 名

※受検番号

海外帰国生徒にかかる入学者選抜申請書

令和 年 月 日

立 高等学校長 殿

志願者氏名

保護者氏名

下記の事項に基づき、入学者選抜における海外帰国生徒にかかる特別措置の適用を申請します。

記

海外在住期間	平成 年 月 日 ~ 平成 令和 年 月 日 ()年 ()年
帰国(帰国予定)年月日	平成 年 月 日 令和
海外在住国名	
在籍(卒業又は修了)学校名	
備考	

記入上の注意

- 1 海外在住期間は、「原則として継続して2年以上海外に保護者とともに在住していたことを証明する書類」に記載されている在住期間を記入する。なお、「証明する書類」に西暦が記載されている場合は、()内に西暦も記入する。
- 2 平成、令和のいずれか該当しないものを2本線(====)ではっきり消す。
- 3 「※受検番号」欄は記入しない。

海外帰国生徒の帰国に関する申立書

立 高等学校長 殿

志願者氏名

志願者と保護者の帰国予定についての状況は下記のとおりです。

記

1 志願者と保護者の状況

	氏 名	現 住 所	連 絡 先 (学校名等)	帰国予定年月	帰国後の住所
志 願 者				令和 年 月	
保 護 者					

2 志願者と保護者の帰国予定年月が異なる場合は、その理由及び身元引受人

理 由					
身元引受人	氏 名	志願者との関係	住 所		
			(TEL)		

以上のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

保護者氏名

身元引受承諾書

立 高等学校長 殿

志願者氏名

上記の者が、貴校 科を受検するに当たり、志願者の保護者が帰国するまでの間、志願者の身元引受人となることを承諾いたします。

令和 年 月 日

現 住 所

志願者との関係

身元引受人氏名

※受検番号

外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜申請書

令和 年 月 日

愛知県立

高等学校長 殿

志願者氏名

保護者氏名

下記の事項に基づき、入学者選抜における外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる特別措置の適用を申請します。

記

入 国（ 帰 国 ） 年 月 日	平成 令和	年	月	日
編 入 年 月 日	平成 令和	年	月	日
編 入 学 校 名				
編 入 学 年	第 学年			
備 考				

記入上の注意

- 1 入国（帰国）年月日は、最初の入国（帰国）について記入する。
- 2 編入年月日、編入学校名、編入学年は、日本の小中学校へ最初に編入した年月日、学校名、学年を記入する。
- 3 小学校第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情がある者は、備考欄にその事情を記入する。
- 4 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は令和4年3月に修了見込みの者など日本の小中学校へ編入していない者は、編入年月日、編入学校名、編入学年の欄全体に斜線を引く。
- 5 平成、令和のいずれか該当しないものを2本線（＝）ではっきり消す。
- 6 「※受検番号」欄は記入しない。

※受検番号

全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜申請書

令和 年 月 日

愛知県立 高等学校長 殿

志願者氏名

保護者氏名

下記の事項に基づき、入学者選抜における全日制単位制高等学校にかかる特別措置の適用を申請します。

記

第2学年、第3学年における欠席等の状況	第2学年における欠席等の日数	第3学年における欠席等の日数
		日
備 考		

学 校 名

校長氏名

記入上の注意

- 1 欠席等の日数には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、適応指導教室等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数を含めることができる。なお、その場合は備考欄に「第○学年 適応指導教室出席△△日」などと記入する。
- 2 「※受検番号」欄は記入しない。

※受検番号

連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜

志 望 理 由 書

令和 4 年 月 日

愛知県立 高等学校長 殿

出身学校名

志願者氏名

貴校（ 校舎）への入学を志願するに当たり、志望の理由は次のとおりです。

記入上の注意

- 1 志願者本人が記入する。
- 2 作手校舎への入学を志願する者は、（ 校舎）の空白部分に「作手」と記入する。
その他の者は、空白のままとする。
- 3 志望の動機、高校生活への抱負などを記入する。
- 4 「※受検番号」欄は記入しない。

受検上の配慮に関する申請書

令和 年 月 日

立 高等学校長 殿

志願者氏名

保護者氏名

貴校 科を受検するに当たり、次のような障害等があるため、受検上の配慮をお願いします。

障害等の 内容・程度	
2校受検の 場合の相手校	※ 1校受検の場合は「なし」と記入する。

(以下は中学校において記入)

上記の者については次のとおりであり、受検上の配慮が必要であると判断します。

中学校における 対応状況（通常 の授業や定期考 査等での配慮）	
中学校長の意見 （入学者選抜に おいて希望する 配慮）	

学校名

校長氏名

(高等学校使用欄)

※受検番号

自 己 申 告 書 A

令和 4 年 月 日

立 高等学校長 殿

出身学校名

志願者氏名

私は、貴校（ ）課程）への入学を志願するに当たり、次のとおり申告します。

記入上の注意

- 1 中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の入学志願者のうち、希望する者が提出する。ただし、「年間30日程度以上の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、適応指導教室等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数を含めることができる。
- 2 長期欠席者等にかかる選抜方法の適用を申請する者及び全日制単位制高等学校にかかる入学志願者に出願する者は、必ず提出する。
- 3 志願者本人が記入する。
- 4 欠席の理由、志望の動機、高校生活への抱負などを記入する。
- 5 「※受検番号」欄は記入しない。

※受検番号

自己申告書 B

令和 4 年 月 日

立 高等学校長 殿

出身学校名

志願者氏名

私は、貴校（ ）課程）への入学を志願するに当たり、次のとおり申告します。

記入上の注意

- 1 出身中学校長から志願先の高等学校長に「受検上の配慮に関する申請書」を提出する入学志願者のうち、希望する者が提出する。
- 2 原則として志願者本人が記入する。
- 3 中学校生活の状況、志望の動機、高校生活への抱負などを記入する。
- 4 「※受検番号」欄は記入しない。

※受検番号

長期欠席者等にかかる選抜申請書

令和 4 年 月 日

立 高等学校長 殿

長期欠席者等にかかる選抜方法の適用を申請します。

志願者氏名

保護者氏名

上記の者の第3学年における欠席等の状況は以下のとおりであり、長期欠席者等にかかる選抜方法の適用をお願いします。

第3学年における欠席等の状況	出席しなければならない日数	欠席等の日数
		日
備考		

学校名

校長氏名

記入上の注意

- 第3学年における欠席等の日数には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、適応指導教室等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数を含めることとする。なお、その場合は備考欄に「適応指導教室出席△△日」などと記入する。
- 「※受検番号」欄は記入しない。

外国人生徒等にかかる受検上の配慮に関する申請書 (定時制課程)

令和 年 月 日

立 高等学校長 殿

学校名

校長氏名

下記の者は、貴校定時制課程 科に入学を志願しますが、別記の事項に基づき、入学者選抜において、外国人生徒等にかかる受検上の配慮をお願いします。

記

(ふりがな)

1 氏 名

2 生年月日 平成 年 月 日

3 卒業年月 平成 年 月 卒業
令和 年 月 卒業見込

(別 記)

入 国 年 月 日	平成 令和 年 月 日
編 入 年 月 日	平成 令和 年 月 日
編 入 学 校 名	
編 入 学 年	第 学年
備 考	

記入上の注意

- 1 入国年月日は、最初の入国について記入する。
- 2 編入年月日、編入学校名、編入学年は、日本の小中学校へ最初に編入した年月日、学校名、学年を記入する。
- 3 小学校第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情がある者は、備考欄にその事情を記入する。
- 4 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は令和4年3月に修了見込みの者など日本の小中学校へ編入していない者は、編入年月日、編入学校名、編入学年の欄全体に斜線を引く。
- 5 平成と令和、卒業と卒業見込については、いずれか該当しないものを2本線(══)ではっきり消す。

受 検 辞 退 届 合 格

令和4年 月 日

立 高等学校長 殿

本人氏名

保護者氏名

下記の理由により 受検合格 を辞退いたします。

記

理 由			
本 人	ふりがな		生 年 月 日
	氏 名		平成 年 月 日
	出身学校	中学校 平成 令和	年 月 卒業 卒業見込
	現住所		

上記の記載事項に誤りはありません。

令和4年 月 日

学校名

校長氏名

記入上の注意 受検と合格、平成と令和、卒業と卒業見込については、いずれか該当しないものを2本線(==)ではっきり消す。

併願しないことの証明書

令和 年 月 日

立 高等学校長 殿

学 校 名

校 長 氏 名

下記の者は、令和4年度高等学校入学者の募集において、愛知県以外の公立高等学校へは出願しない者であることを証明します。

記

平成
令和

年

月

卒 業
卒業見込

氏 名

生年月日 平成 年 月 日

記入上の注意 平成と令和、卒業と卒業見込については、いずれか該当しないものを2本線(＝)ではっきり消す。

別記1 学校教育法施行規則 第95条

学校教育法第57条の規定により、高等学校入学に関し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 1 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- 2 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 3 文部科学大臣の指定した者
- 4 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- 5 その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

別記2 愛知県公立高等学校の通学区域並びに群及びグループ分けについて

I 全日制課程普通科（下線の付いた高等学校は1・2群共通校）

全 日 制 課 程 普 通 科 の 通 学 区 域			
尾 張 学 区		三 河 学 区	
地 域	名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、 犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、 知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、 清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、愛知郡、 西春日井郡、丹羽郡、海部郡、知多郡		豊橋市、岡崎市、豊川市、碧南市、 刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、 蒲郡市、新城市、知立市、高浜市、 田原市、みよし市、額田郡、 北設楽郡
高 等 学 校 名			
群	尾 張 第 1 群	尾 張 第 2 群	三 河 群
A グ ル ー プ	旭丘、 <u>惟信</u> 、 <u>松蔭</u> 、 <u>昭和</u> 、 熱田、 <u>豊明</u> 、 <u>日進西</u> 、 犬山南、江南、小牧、 <u>一宮北</u> 、 <u>一宮南</u> 、 <u>尾西</u> 、 <u>津島</u> 、 <u>海翔</u> 、半田東、 <u>常滑</u> 、 <u>内海</u> 、 市立緑、市立名東 (20校)	<u>明和</u> 、 <u>松蔭</u> 、名古屋南、 瀬戸西、春日井、春日井西、 高蔵寺、長久手、新川、 一宮、 <u>一宮北</u> 、 <u>尾西</u> 、 <u>津島</u> 、 <u>津島北</u> 、 <u>稲沢東</u> 、 <u>海翔</u> 、 <u>常滑</u> 、 <u>東海南</u> 、 <u>大府</u> 、 <u>内海</u> 、 市立向陽、市立山田 (22校)	衣台、豊田北、豊田南、 加茂丘、足助、岡崎、岡崎西、 岩津、刈谷、安城、西尾東、 一色、高浜、豊丘、豊橋南、 福江、国府、御津 (18校)
B グ ル ー プ	名古屋西、中村、鳴海、 天白、 <u>春日井東</u> 、 <u>日進</u> 、 東郷、 <u>犬山</u> 、 <u>尾北</u> 、 <u>小牧南</u> 、 丹羽、一宮西、 <u>木曽川</u> 、 <u>美和</u> 、半田、 <u>大府東</u> 、 <u>阿久比</u> 、 <u>東浦</u> 、 <u>武豊</u> 、 市立菊里、市立富田 (21校)	千種、守山、瑞陵、瀬戸、 <u>春日井東</u> 、 <u>春日井南</u> 、 <u>旭野</u> 、 <u>犬山</u> 、 <u>小牧南</u> 、 <u>西春</u> 、 一宮興道、 <u>木曽川</u> 、 <u>津島東</u> 、 <u>美和</u> 、 <u>五条</u> 、 <u>横須賀</u> 、 <u>大府東</u> 、 <u>阿久比</u> 、 <u>東浦</u> 、 <u>武豊</u> 、 市立桜台、市立北 (22校)	豊田西、豊田、豊野、松平、 三好、岡崎北、幸田、碧南、 刈谷北、安城東、安城南、 西尾、吉良、知立東、時習館、 豊橋東、成章、小坂井、 蒲郡東、田口 (20校)

[市郡名は令和3年9月1日現在]

(補足) 下の表の居住地欄の地域に居住する者は、それぞれ学区内の高等学校に加え、学区外で通学可能な高等学校欄に掲載した高等学校に通学することができる。

居 住 地	学区外で通学可能な高等学校
大府市及び豊明市	刈谷、刈谷北、知立東
知多郡東浦町	刈谷、刈谷北、知立東、高浜
日進市及び愛知郡東郷町	豊田西、衣台、豊田、三好
刈谷市及び知立市	豊明、大府、大府東、東浦
高浜市	東浦
豊田市及びみよし市	日進、日進西、東郷
知多郡南知多町篠島及び日間賀島	三河学区に属する高等学校
西尾市一色町佐久島	尾張学区に属する高等学校

II 全日制課程専門学科及び総合学科

		全日制課程専門学科及び総合学科の通学区域	
地域		県内全域	
	学科	高等学校名	
A グループ	農業	稲沢、半田農業、安城農林、新城有教館・作手校舎 (3校1校舎)	
	工業	名古屋工科、春日井工科、一宮工科、一宮起工科、常滑、豊田工科、碧南工科、豊橋工科、市立工芸 (9校)	
	商業	愛知商業、一宮商業、津島北、半田商業、岡崎商業、豊橋商業、国府、市立若宮商業 (8校)	
	家庭	一宮、大府、岩津、安城、一色、豊丘、豊橋南 (7校)	
	福祉	海翔、高浜、宝陵 (3校)	
	その他の専門学科	旭丘(美術)、明和(音楽)、御津(国際教養)、宝陵(衛生看護)、市立向陽(国際科学)、市立名東(国際英語) (6校)	
	総合	緑丘、瀬戸北総合、豊田東、知立、蒲郡、市立西陵 (6校)	
B グループ	農業	佐屋、猿投農林、渥美農業、田口 (4校)	
	工業	愛知総合工科、瀬戸工科、小牧工科、愛西工科、半田工科、岡崎工科、刈谷工科、豊川工科、市立工業 (9校)	
	商業	中川商業、春日井商業、犬山、古知野、木曾川、東海樟風、碧南、成章、市立名古屋商業 (9校)	
	家庭	瑞陵、古知野、佐屋、桃陵、松平、吉良、成章、市立桜台 (8校)	
	福祉	古知野 (1校)	
	その他の専門学科	千種(国際教養)、瑞陵(理数)、尾北(国際教養)、桃陵(衛生看護)、三好(スポーツ科学)、岡崎北(理数)、刈谷北(国際教養)、三谷水産(水産)、市立菊里(音楽) (9校)	
	総合	南陽、岩倉総合、杏和、知多翔洋、岡崎東、鶴城丘、豊橋西、新城有教館 (8校)	

III 定時制課程の通学区域については、県内全域とする。

(注1) 以上は、次の各教育委員会規則に基づき作成した。

「愛知県立高等学校の通学区域並びに群及びグループに関する規則」

(昭和47年愛知県教育委員会規則第7号)

「名古屋市立高等学校の通学区域並びに群及びグループに関する規則」

(平成12年名古屋市教育委員会規則第18号)

「豊橋市立豊橋高等学校の通学区域に関する規則」

(平成12年豊橋市教育委員会規則第10号)

(注2) I及びIIの高等学校名等は、令和3年度募集公告に基づく。ただし、令和4年度に愛知県立東海商業高等学校は校名を変更するため、また、愛知県立瑞陵高等学校と愛知県立岡崎北高等学校は理数科を新設するため、上記のように記載した。

別記3 面接及び特別検査について

I 面接においてグループ討議を行う高等学校

なし

II 特別検査

1 デザイン科

当該高等学校・学科において行う検査

高等学校名	検 査
名古屋市立 工芸	「鉛筆による正確な描写」のみ

2 スポーツ科

種 目	実 技
器 械 運 動	マット運動（前転、後転、側転、倒立前転）
陸 上 競 技	80メートル走、立ち幅とび、ハンドボール投げ
バスケットボール	シュート、パス、ドリブル（男7号球、女6号球）
サ ッ カ ー	ドリブル、シュート（5号球）
バレーボール	オーバーパス、アンダーパス、サーブ（4号球）
ラ グ ビ ー	パス、タックル
ソフトボール	キャッチボール、ティーバッティング（3号球）
柔 道	受け身、約束練習
剣 道	切り返し、小手一面打ち
カ ヌ ー	パドリングフォーム、懸垂、上体起こし
運動能力テスト	50メートル走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

希望する種目がない場合は、運動能力テストを行う。
雨天時には、一部の種目で上記と異なる実技が行われる場合がある。

3 音楽科

専攻別検査

(1) ピアノ専攻志望者

一般選抜・推薦 選抜共通	<p>ア ピアノソナタ（第1楽章又は終楽章）</p> <p>イ 練習曲 ツェルニー 40番 CZERNY Kunst der Fingerfertigkeit Op. 299 ツェルニー 50番 CZERNY Kunst der Fingerfertigkeit Op. 740 クラマー=ビューロー 60の練習曲 CRAMER=BÜLOW 60 ausgewählte Etuden モシュコフスキー 15の練習曲 MOSZKOWSKI 15 Etudes de Virtuosité Op. 72 上記ア、イについて、それぞれ任意の1曲を暗譜演奏する。</p>
推薦選抜のみ	<p>J. S. バッハ 平均律クラヴィーア曲集より フーガ</p> <p>J. S. BACH Das Wohltemperierte Klavier (Fuga)</p> <p>任意の1曲を暗譜演奏する。</p>

(2) 声楽専攻志望者

一般選抜・推薦 選抜共通	<p>ア コンコーネ 50番 CONCONE 50 LESSONS Op. 9 任意の1曲を母音唱で暗譜演奏する。（高声用と中声用のいずれでもよい。）</p> <p>イ 任意の独唱曲1曲を暗譜演奏する。</p>
推薦選抜のみ	任意のピアノ曲1曲を演奏する。

(3) 弦・管・打楽器専攻志望者

一般選抜・推薦 選抜共通	任意の独奏曲1曲を暗譜演奏する。
推薦選抜のみ	<p>ア 音階又は基礎打ち 音階については、譜面上 ♯、♭ それぞれ二つまでの長短調を課題とし、当該高等学校長が定める特別検査（音楽科）実施要項による。</p> <p>イ 任意のピアノ曲1曲を演奏する。</p>

4 国際英語科及び国際教養科

推薦選抜において英語による問答を行う高等学校・学科

なし

別記4 一般選抜における校内順位の決定方式について（「B」における学校裁量部分）

高等学校名	学科名	選択
愛知県立 旭 丘	普通	Ⅲ
	美術	Ⅰ
" 明 和	普通	Ⅲ
	音楽	Ⅲ
" 千 種	普通	Ⅲ
	国際教養	Ⅲ
" 守 山	普通	Ⅰ
" 緑 丘	総合	Ⅱ
" 愛知総合工科	工業	Ⅰ
" 愛知商業	商業	Ⅰ
" 瑞 陵	普通	Ⅲ
	食物	Ⅲ
	数理	Ⅲ
" 惟 信	普通	Ⅰ
" 松 蔭	普通	Ⅲ
" 昭 和	普通	Ⅲ
" 名古屋西	普通	Ⅲ
" 熱 田	普通	Ⅲ
" 中 村	普通	Ⅲ
" 南 陽	総合	Ⅱ
" 鳴 海	普通	Ⅰ
" 天 白	普通	Ⅲ
" 名古屋南	普通	Ⅲ
" 名古屋工科	工業	Ⅰ
" 中川商業	商業	Ⅱ
" 瀬 戸	普通	Ⅰ
" 瀬 戸 西	普通	Ⅰ
" 瀬戸北総合	総合	Ⅰ
" 瀬戸工科	工業	Ⅰ
" 春日井	普通	Ⅲ
" 春日井西	普通	Ⅰ
" 春日井東	普通	Ⅲ
" 高 蔵 寺	普通	Ⅲ
" 春日井南	普通	Ⅲ
" 春日井工科	工業	Ⅰ
" 春日井商業	商業	Ⅱ
" 旭 野	普通	Ⅲ
" 豊 明	普通	Ⅰ
" 日 進	普通	Ⅱ
" 日 進 西	普通	Ⅰ
" 長 久 手	普通	Ⅲ
" 東 郷	普通	Ⅰ
" 犬 山	普通	Ⅰ
	総合ビジネス	Ⅰ
" 犬 山 南	普通	Ⅱ
" 尾 北	普通	Ⅲ
	国際教養	Ⅲ
" 江 南	普通	Ⅲ
" 古 知 野	商業	Ⅱ
	生活文化	Ⅱ
	福祉	Ⅱ
" 小 牧	普通	Ⅲ

高等学校名	学科名	選択
愛知県立 小 牧 南	普通	Ⅲ
" 小牧工科	工業	Ⅰ
" 岩倉総合	総合	Ⅰ
" 新 川	普通	Ⅲ
" 西 春	普通	Ⅲ
" 丹 羽	普通	Ⅲ
" 一 宮	普通	Ⅲ
	ファッション創造	Ⅰ
" 一 宮 西	普通	Ⅲ
" 一 宮 北	普通	Ⅲ
" 一 宮 南	普通	Ⅲ
" 一宮興道	普通	Ⅲ
" 木 曾 川	普通	Ⅲ
	総合ビジネス	Ⅰ
" 尾 西	普通	Ⅱ
" 一宮工科	工業	Ⅰ
" 一宮起工科	工業	Ⅰ
" 一宮商業	商業	Ⅰ
" 津 島	普通	Ⅲ
" 津 島 北	普通	Ⅰ
	総合ビジネス	Ⅰ
" 津 島 東	普通	Ⅲ
" 稲 沢 東	普通	Ⅱ
" 稲 沢 和	農業	Ⅱ
" 杏 和	総合	Ⅰ
" 佐 屋	農業	Ⅱ
	家庭	Ⅱ
" 愛西工科	工業	Ⅰ
" 海 翔	普通	Ⅱ
	福祉	Ⅱ
" 美 和	普通	Ⅲ
" 五 条	普通	Ⅲ
" 半 田	普通	Ⅲ
" 半 田 東	普通	Ⅲ
" 半田工科	工業	Ⅱ
" 半田農業	農業	Ⅰ
" 半田商業	商業	Ⅱ
" 常 滑	普通	Ⅲ
	工業	Ⅰ
" 横 須 賀	普通	Ⅲ
" 東 海 南	普通	Ⅲ
" 東海樟風	総合情報	Ⅱ
" 大 府	普通	Ⅲ
	生活文化	Ⅰ
" 大 府 東	普通	Ⅰ
" 桃 陵	ヒューマンケア	Ⅰ
	衛生看護	Ⅰ
" 知多翔洋	総合	Ⅰ
" 阿 久 比	普通	Ⅲ
" 東 浦	普通	Ⅰ
" 内 海	普通	Ⅰ
" 武 豊	普通	Ⅰ

I	(評定得点) + (学力検査合計得点)
II	{ (評定得点) × 1.5 } + (学力検査合計得点)
III	(評定得点) + { (学力検査合計得点) × 1.5 }

高等学校名	学科名	選択
愛知県立 豊田西	普通	III
" 豊田東	総合	I
" 衣台	普通	I
" 豊田北	普通	III
" 豊田南	普通	III
" 豊田	普通	III
" 豊野	普通	I
" 松平	普通	II
	ライフコーディネート	II
" 加茂丘	普通	II
" 足助	普通	II
" 豊田工科	工業	II
" 猿投農林	農業	I
" 三好	普通	I
	スポーツ科学	II
" 岡崎	普通	III
" 岡崎北	普通	III
	理数	III
" 岡崎東	総合	I
" 岡崎西	普通	III
" 岩津	普通	II
	家庭	II
" 岡崎工科	工業	I
" 岡崎商業	商業	II
" 幸田	普通	I
" 碧南	普通	I
	総合ビジネス	I
" 碧南工科	工業	I
" 刈谷	普通	III
" 刈谷北	普通	III
	国際教養	III
" 刈谷工科	工業	II
" 安城	普通	III
	生活文化	I
" 安城東	普通	III
" 安城南	普通	II
" 安城農林	農業	II
" 西尾	普通	III
" 西尾東	普通	III
" 鶴城丘	総合	III
" 一色	普通	I
	生活デザイン	II
" 吉良	普通	I
	生活文化	II
" 知立東	普通	III
" 知立	総合	I
" 高浜	普通	II
	福祉	II

高等学校名	学科名	選択
愛知県立 時習館	普通	III
" 豊橋東	普通	III
" 豊丘	普通	III
	生活文化	III
" 豊橋南	普通	III
	生活デザイン	I
" 豊橋西	総合	I
" 豊橋工科	工業	I
" 豊橋商業	商業	II
	普通	I
" 成章	総合ビジネス	I
	生活文化	I
" 福江	普通	I
" 渥美農業	農業	I
" 国府	普通	III
	総合ビジネス	II
" 御津	普通	I
	国際教養	III
" 小坂井	普通	III
" 豊川工科	工業	II
" 宝陵	衛生看護	I
	福祉	I
" 蒲郡	総合	I
" 蒲郡東	普通	I
" 三谷水産	水産	II
" 新城有教館	総合(文理系)	III
	総合(専門系)	I
" 作手校舎	人と自然	II
" 田口	普通	II
	林業	II
名古屋市立 菊里	普通	III
	音楽	III
" 向陽	普通	III
	国際科学	III
" 桜台	普通	III
	ファッション文化	I
" 北	普通	III
" 緑	普通	III
" 富田	普通	I
" 山田	普通	I
" 名東	普通	III
	国際英語	III
" 西陵	総合	I
" 名古屋商業	商業	III
" 若宮商業	未来ビジネス	II
" 工業	工業	I
" 工芸	工業	I

(注1) 学科名は、大学科の中に小学科が複数ある場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。
(注2) 各高等学校の校名・学科名は、令和3年度募集公告に基づく。ただし、令和4年度に愛知県立東海商業高等学校は学科改編とともに校名を変更するため、また、愛知県立瑞陵高等学校と愛知県立岡崎北高等学校は理数科を新設するため、さらに、名古屋市立若宮商業高等学校は学科改編するため、上記のように記載した。

別記5 コースを設置する高等学校・学科について

高等学校名	学科名	設置コース名	実施開始学年
愛知県立 守山高等学校	普通	企業連携コース	第2学年
" 名古屋西 "	普通	創造表現コース	第2学年
" 中村 "	普通	国際理解コース	第1学年
" 春日井 "	普通	理数コース	第2学年
" 春日井工科 "	電子工学	生活コース	第2学年
" 日進 "	普通	国際コミュニケーションコース、 人間環境コース	第2学年
" 長久手 "	普通	医療・看護コース	第2学年
" 東郷 "	普通	美術コース	第2学年
" 小牧工科 "	環境科学 情報デザイン	生活コース	第2学年
" 一宮西 "	普通	国際理解コース	第2学年
" 一宮北 "	普通	福祉実践コース、福祉探究コース	第1学年
" 尾西 "	普通	情報ビジネスコース	第2学年
" 一宮起工科 "	環境科学	生活コース	第2学年
" 津島 "	普通	国際理解コース	第1学年
" 海翔 "	普通	スポーツコース、環境防災コース	第2学年
" 半田東 "	普通	教育コース	第1学年
" 常滑 "	普通	国際理解コース	第1学年
" 阿久比 "	普通	国際コミュニケーションコース	第1学年
" 東浦 "	普通	情報ビジネスコース	第2学年
" 武豊 "	普通	子ども発達コース	第2学年
" 衣台 "	普通	情報ビジネスコース	第1学年
" 豊田 "	普通	医療・看護コース	第2学年
" 加茂丘 "	普通	自然科学コース	第2学年
" 豊田工科 "	電子工学	生活コース	第2学年
" 岡崎工科 "	環境科学 情報デザイン	生活コース	第2学年
" 幸田 "	普通	企業連携コース	第2学年
" 碧南工科 "	環境科学	生活コース	第2学年
" 刈谷工科 "	電気	生活コース	第2学年
" 安城東 "	普通	国際理解コース	第1学年
" 安城南 "	普通	情報活用コース	第1学年
" 一色 "	普通	情報ビジネスコース	第2学年
" 豊橋東 "	普通	国際理解コース	第1学年
" 豊橋南 "	普通	教育コース	第1学年
" 福江 "	普通	福祉実践コース、観光ビジネスコース	第2学年
" 豊川工科 "	情報デザイン	生活コース	第2学年
" 三谷水産 "	海洋科学	海洋漁業コース、海洋工学コース	第1学年
	海洋資源	栽培漁業コース、海洋環境コース	第1学年
" 田口 "	普通	自然探究コース	第2学年
名古屋市立 北	普通	国際理解コース	第1学年

(注1) 各高等学校の校名、学科名及び設置コース名は、令和3年度募集公告に基づく。ただし、令和4年度に愛知県立守山高等学校と愛知県立幸田高等学校は全日制単位制高等学校への改編に伴いコースを設置するため、愛知県立春日井高等学校はコースを改編するため、また、愛知県立小牧工科高等学校と愛知県立岡崎工科高等学校はコースを設置する学科を拡大するため、上記のように記載した。なお、愛知県立瑞陵高等学校と愛知県立岡崎北高等学校は学科の新設に伴いコースを廃止するため、記載していない。

(注2) 実施開始学年は、それぞれの高等学校・学科においてコースが開始される学年を表す。

(注3) 第1学年からコースを実施する高等学校・学科への入学を志願する者のみコース選択希望票に記入する。なお、希望したコースとは異なるコースとなる場合があることに留意すること。

別記6 「恵まれない環境」に該当する事由及び証する書類

推薦選抜における「恵まれない環境」とは、保護者が次表の(1)から(3)までの事由のいずれかに該当する場合若しくは志願者が(4)の事由に該当する場合をいう。

また、それぞれの事由を証する書類は「証する書類」欄のとおりとする。

事 由	証 する 書 類
(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第6条第1項に規定する被保護者	(1) 福祉事務所長が発行する生活保護を受けていることを証する書類又は既に発行されたもので、現に保護を受けていることが立証できる書類
(2) 地方税法(昭和25年法律第226号)の規定により市町村民税を納付していない者又は市町村民税の均等割のみ納付している者	(2) 市町村長が発行する非課税証明書若しくは課税証明書又は市町村民税徴収税額通知書
(3) 児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)の規定により児童扶養手当の支給を受けている者(一部支給者を除く。)	(3) 県知事又は市町村長(県又は市町村が設置する福祉事務所の長を含む。)が発行する児童扶養手当証書
(4) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第27条第1項第3号の規定により養護に欠ける児童として措置されている者	(4) 児童相談所長若しくは児童福祉施設長が発行する措置されていることを証する書類

(注) 1 事由(2)による場合、証する書類は、父母双方のものを添付すること。

2 証明書類は、入学願書提出時における最新のものとする。

別記7 定時制課程及び通信制課程の入学検査について

1 定時制課程

昼間（単位制）

高等学校名	学科名	基礎学力検査			
		前期選抜		後期選抜	
愛知県立 城北つばさ 高等学校	普通	実	施	実	施
〃 一宮起工科	普通	実	施	実	施
〃 刈谷東	普通	実	施	実	施
名古屋市立 中央	普通	実	施	実	施
豊橋市立 豊橋	普通	実	施	実	施

夜間（※は単位制）

高等学校名	学科名	基礎学力検査			
		前期選抜		後期選抜	
愛知県立 明和 高等学校	普通	実	施	実	施
※ 〃 城北つばさ	ものづくり	実	施	実	施
〃 名古屋西	普通	実	施	実	施
〃 熱田	普通	実	施	実	施
〃 名古屋工科	機械	実	施	実	施
〃 瀬戸工科	総合ビジネス	実	施	実	施
〃 春日井	普通	実	施	実	施
〃 犬山	普通	実	施	実	施
〃 古知野	普通	実	施	実	施
〃 小牧	普通	実	施	実	施
〃 一宮	普通	実	施	実	施
〃 津島	普通	実	施	実	施
〃 半田商業	総合ビジネス	実	施	実	施
〃 横須賀	普通	実	施	実	施
〃 大府	普通	実	施	実	施
〃 豊田西	普通	実	施	実	施
〃 豊田工科	機械	実	施	実	施
〃 岡崎	普通	実	施	実	施
〃 岡崎工科	機械	実	施	実	施
〃 碧南	普通	実	施	実	施
〃 刈谷東	機械	実	施	実	施
〃 安城	普通	実	施	実	施
〃 一色	普通	実	施	実	施
〃 豊橋工科	機械	実	施	実	施
〃 蒲郡	普通	実	施	実	施
名古屋市立 工業	工業技術	実	施	実	施
〃 中央	普通	実	施	実	施
	商業	実	施	実	施
※豊橋市立 豊橋	普通	実	施	実	施
	総合ビジネス	実	施	実	施

2 通信制課程

高等学校名	学科名	入学検査			
		前期選抜		後期選抜	
		作文	面接	作文	面接
愛知県立 旭陵 高等学校	普通	なし	実施	なし	実施
〃 刈谷東	普通	なし	実施	なし	実施

（注）各高等学校の校名・学科名は、令和3年度募集公告に基づく。

別記8 県外の高等学校に進学を希望する者の出願証明書の交付について

本県の公立中学校又は義務教育学校出身者のうち県外の高等学校に進学を希望する者で、愛知県教育委員会教育長の証明書を必要とする都道府県に出願する者は、次のページの様式により作成した「出願証明書交付願」1部及び「志願先の都道府県教育委員会が定めた証明用紙」を、当該都道府県の願書提出締切日10日前までに、愛知県教育委員会高等学校教育課長に提出し、証明を受けるものとする。

県外高等学校進学についての出願証明書交付願

令和 年 月 日

愛知県教育委員会教育長 殿

本人氏名

保護者氏名

下記のとおり県外高等学校へ進学を希望しますので、出願証明書の交付をお願いします。

記

本人氏名	(平成 年 月 日生)
出身学校	中学校 平成 年 月 卒業 令和 年 月 卒業見込
志願先高等学校	立 高等学校 課程 科
上記高等学校 志願の理由	

上記の記載事項に誤りはありません。

令和 年 月 日

学校名

校長氏名

記入上の注意 平成と令和、卒業と卒業見込については、いずれか該当しないものを2本線(══)ではっきり消す。

別記9 令和4年度愛知県公立高等学校入学選抜実施日程

月日	全日制	定時制	通信制
1月20日(木)			前期入学願書・調査書受付開始(土も受け付ける。日は受け付けない。)
24日(月)			前期入学願書・調査書受付締切(16:00)
30日(日)			前期入学検査
2月2日(水)			前期合格者発表
8日(火)	面接実施計画書提出締切		
10日(木)	連携型選抜入学願書受付(9:00~16:00)		
14日(月)	連携型選抜入学願書受付(9:00~15:00)		
15日(火)	連携型選抜面接		
16日(水)	連携型選抜合格者発表(10:00)		
17日(木)	推薦選抜 海外帰国生徒選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜	入学願書・調査書受付 (9:00~16:00)	
18日(金)	一般選抜入学願書受付(9:00~16:00) 調査書受付(9:00~16:00)		
21日(月)	一般選抜 推薦選抜 海外帰国生徒選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜 入学願書受付締切後の入学志願者数報告(15:30~16:00)	入学願書・調査書受付 (9:00~15:00)	
22日(火)	志願変更・調査書受付(9:00~16:00)		
24日(木)	志願変更・調査書受付(9:00~15:00) 志願変更後の入学志願者数報告(15:30~16:00)		
25日(金)		前期入学願書・調査書受付 (9:00~16:00)	
27日(日)	音楽科特別検査(専攻別検査) Aグループ ピアノ専攻志望者 Bグループ 声楽、弦・管・打楽器専攻志望者		
28日(月)	音楽科特別検査(専攻別検査) Aグループ 声楽、弦・管・打楽器専攻志望者 Bグループ ピアノ専攻志望者	前期入学願書・調査書受付 (10:00~15:00) 同 入学願書受付締切後の入学志願者数報告(15:30~15:45)	
3月1日(火)	志願変更者の調査書の変更先への送付締切(16:00)		
2日(水)		前期志願変更受付(9:00~15:00) 同 志願変更後の入学志願者数報告 (15:30~15:45)	
3日(木)		前期志願変更者の調査書の変更先への送付締切(12:00)	
4日(金)		前期入学検査 同 欠席者数等報告(10:00~10:30)	
7日(月)	Aグループ学力検査 同 欠席者数等報告(9:30~10:00) 同 追検査願書等提出締切(17:00) 同 追検査願書受付締切後の希望者数報告(17:00~17:30)		
8日(火)	Aグループ面接・特別検査 同 外国人生徒等選抜学力検査		
9日(水)	Aグループ追検査	前期合格者発表(10:00) 同 合格者数報告(10:00~10:30)	
10日(木)	Bグループ学力検査 同 欠席者数等報告(9:30~10:00) 同 追検査願書等提出締切(17:00) 同 追検査願書受付締切後の希望者数報告(17:00~17:30)		
11日(金)	Bグループ面接・特別検査 同 外国人生徒等選抜学力検査		
12日(土)	Bグループ追検査		
18日(金)	合格者発表(9:30ウェブ 10:00掲示) 合格者決定後の欠員数報告(10:30~11:00) 第2次選抜募集人員発表		
22日(火)	合格辞退届提出締切(11:00) 合格辞退者数報告(11:00~11:30)	後期入学願書・調査書受付 (9:00~16:00)	
23日(水)	第2次選抜入学願書・調査書受付(9:00~15:00) 同 入学願書受付締切後の入学志願者数報告 (15:00~15:30)	後期入学願書・調査書受付 (10:00~15:00) 同 入学願書受付締切後の入学志願者数報告(15:30~15:45)	後期入学願書・調査書受付開始(土・日は受け付けない。)
24日(木)	第2次選抜志願変更受付(9:00~15:00) 同 志願変更後の入学志願者数報告(15:00~15:30)	後期志願変更受付(9:00~15:00) 同 志願変更後の入学志願者数報告 (15:30~15:45)	
25日(金)	第2次選抜学力検査・面接・特別検査 同 欠席者数等報告(9:30~10:00) 同 志願変更者の調査書の変更先への送付締切(12:00)	後期入学検査 同 欠席者数等報告(10:00~10:30) 同 志願変更者の調査書の変更先への送付締切(12:00)	
28日(月)	第2次選抜合格者発表(10:00) 同 合格者決定後の欠員数報告(10:00~10:30)	後期合格者発表(10:00) 同 合格者数報告(10:00~10:30)	
29日(火)			後期入学願書・調査書受付締切(15:00)
30日(水)			後期入学検査
31日(木)	実施結果等報告締切		後期合格者発表
4月7日(木)	第2次選抜実施結果等報告締切	実施結果等報告締切	
21日(木)			実施結果等報告締切

付 グループ別高等学校・学科一覧

Aグループ

高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群	
旭丘	普通	尾張1	一宮商業	国際ビジネス		豊田東	総合		
	美術			経理		衣台	普通		三河
明和	普通	尾張2		情報処理		豊田北	普通	三河	
緑丘	音楽		津島	普通	尾張共	豊田南	普通	三河	
	総合			津島北	普通	尾張2	加茂丘	普通	三河
愛知商業	国際ビジネス			総合ビジネス		足助	普通	三河	
	経理		稲沢東	普通		尾張2	豊田工科	I T工学	
	事務			園芸				機械	
	情報処理		稲沢	農業土木			自動車		
惟信	普通	尾張1		環境デザイン			電子工学		
松蔭	普通	尾張共		生活科学		岡崎	普通	三河	
昭和	普通	尾張1	海翔	普通	尾張共	岡崎西	普通	三河	
熱田	普通	尾張1		福祉			普通	三河	
名古屋南	普通	尾張2	半田東	普通	尾張1	岩津	生活デザイン		
名古屋工科	I T工学		半田農業	農業科学		岡崎商業	調理国際		
	機械			施設園芸			総合ビジネス		
	電気			食品科学			国際ビジネス		
	エネルギーシステム			生活科学			情報会計		
	エネルギー化学			総合ビジネス			情報処理		
瀬戸西	普通	尾張2	半田商業	経理		碧南工科	機械		
瀬戸北総合	総合		情報処理		電子工学				
春日井	普通	尾張2		普通	尾張共		建築デザイン		
春日井西	普通	尾張2	常滑	セラミックアーツ			環境科学		
高蔵寺	普通	尾張2		クリエイティブデザイン		刈谷	普通	三河	
春日井工科	ロボット工学		東海南	普通	尾張2	安城	普通	三河	
	機械			大府	普通	尾張2	生活文化		
	電気			内海	普通	尾張共	農業	安城農林	園芸
	電子工学			市立向陽	普通	尾張2	フラワーサイエンス		
豊明	普通	尾張1		国際科学			食品科学		
日進西	普通	尾張1		普通	尾張1		動物科学		
長久手	普通	尾張2		普通	尾張2		森林環境		
犬山南	普通	尾張1		普通	尾張1	西尾東	普通	三河	
江南	普通	尾張1		国際英語		一色	普通	三河	
小牧	普通	尾張1		総合		知立	総合		
新川	普通	尾張2		未来ビジネス		高浜	普通	三河	
一宮	普通	尾張2		電子機械		豊丘	普通	三河	
	ファッション創造		市立工芸	情報		豊橋南	普通	三河	
一宮北	普通	尾張共		建築システム		豊橋工科	生活デザイン		
一宮南	普通	尾張1		都市システム			ロボット工学		
尾西	普通	尾張共		インテリア		機械			
一宮工科	I T工学			デザイン		電気			
	機械			グラフィックアーツ		建築デザイン			
	建築デザイン					都市工学			
一宮起工科	都市工学					総合ビジネス	豊橋商業	国際ビジネス	
	ロボット工学					経理			
	機械					情報処理			
	電子工学				福江	普通	三河		
	環境科学				国府	普通	三河		
	デザイン					総合ビジネス			
					御津	普通	三河		
						国際教養			
					宝陵	衛生看護			
					蒲郡	福祉			
					新城有教館	総合			
					作手校舎	人と自然			

※ 普通科は、尾張・三河の2学区となっており、居住する学区内の高等学校に通学できる。

尾張学区は、第1群と第2群の二つの群に分かれており、普通科2校へ出願する場合は、同一群内の2校の組み合わせに限る。なお、第1群、第2群のいずれの高等学校とも組み合わせることができる1・2群共通校がある。

三河学区は、三河群として一つの群になっている。

※ 専門学科・総合学科は、全県1学区となっており、居住地にかかわらず通学できる。

※ 全ての高等学校は、入試日程が異なるA・B二つのグループに分かれており、A・Bグループのいずれか一方、又は双方の高等学校に出願できる。

※ 表の「尾張1」は尾張第1群、「尾張2」は尾張第2群、「尾張共」は尾張1・2群共通校を示している。

※ 表の高等学校名・学科名は、令和3年度募集公告に基づく。ただし、令和4年度に愛知県立瑞陵高等学校と愛知県立岡崎北高等学校は理数科を新設するため、愛知県立東海商業高等学校は学科改編とともに校名を変更するため、名古屋市立名古屋商業高等学校は学科名を変更するため、また、名古屋市立若宮商業高等学校は学科改編するため、上記のように記載した。

Bグループ

高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群	
千種	普通	尾張2	西春	普通	尾張2	豊田西	普通	三河	
	国際教養		丹羽	普通	尾張1	豊田	普通	三河	
守山	普通	尾張2	一宮西	普通	尾張1	豊野	普通	三河	
愛知総合工科	理工	尾張共	一宮興道	普通	尾張2	松平	普通	三河	
	機械加工		木曾川	普通	尾張共		ライフコーディネート		
	機械制御		津島東	普通	尾張2	猿投農林	農業		
	電気		杏和	総合	尾張2		林産工芸		
	電子情報		佐屋	園芸科学	尾張共		環境デザイン		
	建設			生物生産			生活科学		
デザイン工学	生活文化	ライフコーディネート	三好	普通	三河				
普通	尾張2	ロボット工学	岡崎北	普通	三河				
瑞陵	食物	愛西工科	機械	尾張共	岡崎東	総合	尾張共		
理数	電子工学		建築デザイン						
名古屋西	普通	尾張1	美和	普通	尾張共	岡崎工科	機械	尾張共	
中村	普通	尾張1	五条	普通	尾張2		機械デザイン		
南陽	総合	尾張1	半田	普通	尾張1	都市工学	尾張共		
鳴海	普通		美和	普通	尾張共	環境科学			
天白	普通	尾張1	半田	普通	尾張1	情報デザイン	幸田	普通	三河
中川商業	総合ビジネス	尾張2	半田工科	ロボット工学	尾張共	機械		尾張共	
	国際ビジネス			電気		建築デザイン			
瀬戸	情報処理	尾張2	半田工科	ロボット工学	尾張共	都市工学	尾張共		
	普通			横須賀		普通		尾張2	総合ビジネス
瀬戸工科	ロボット工学	尾張共	東海樟風	総合情報	尾張共	刈谷北	尾張共		
	機械			大府東				普通	尾張共
春日井東	普通	尾張共	桃陵	ヒューマンケア	尾張共	刈谷工科	尾張共		
	普通			衛生看護					
春日井南	普通	尾張2	知多翔洋	総合	尾張共	安城東	尾張共		
春日井商業	国際ビジネス	尾張2	阿久比	普通	尾張共			普通	三河
	情報会計		東浦	普通	尾張共	西尾	普通	三河	
旭野	普通	尾張2	武豊	普通	尾張共	鶴城丘	尾張共		
	普通		市立菊里	普通	尾張1			総合	
日進	普通	尾張1	市立桜台	音楽	尾張2	吉良	尾張共		
東郷	普通	尾張1		普通				生活文化	
犬山	普通	尾張共	市立桜台	ファッション文化	尾張2	知立東	尾張共		
	総合ビジネス			市立北				普通	尾張2
尾北	普通	尾張1	市立富田	普通	尾張1	豊橋東	尾張共		
	国際教養			市立				普通	尾張1
古知野	総合ビジネス	尾張共	市立富田	オフィスビジネス	尾張1	豊橋西	尾張共		
	情報処理			ITビジネス				総合	尾張共
	生活文化			グローバルビジネス				普通	
小牧南	福祉	尾張共	市立工業	機械	尾張共	成章	尾張共		
	総合ビジネス			電子機械				農業	
	情報処理			自動車				施設園芸	
	生活文化			自動車				食品科学	
	福祉			電気				生活科学	
	福祉			情報技術				環境技術	
小牧南	普通	尾張共	市立工業	環境技術	尾張共	小坂井	普通	三河	
小牧工科	機械	尾張共	市立工業	電子機械	尾張共	豊川工科	尾張共		
	航空産業			自動車				ロボット工学	
	自動車			電気				機械	
	電気			情報技術				電気	
	環境科学			環境技術				情報デザイン	
情報デザイン	環境技術	尾張共	蒲郡東	普通	三河				
岩倉総合	総合	尾張共	市立工業	環境技術	尾張共	三谷水産	普通	三河	

※ 下の居住地域に居住する者が普通科へ出願する場合は、居住する学区内の高等学校に加え、学区外で通学可能な高等学校が定められている。

居住地域	学区外で通学可能な高等学校	
	Aグループ	Bグループ
大府市・豊明市	刈谷	刈谷北、知立東
東浦町	刈谷、高浜	刈谷北、知立東
日進市・東郷町	衣台	豊田西、豊田、三好
刈谷市・知立市	豊明、大府	大府東、東浦
高浜市	—	東浦
豊田市・みよし市	日進西	日進、東郷
南知多町篠島・日間賀島	三河学区の高等学校	三河学区の高等学校
西尾市一色町佐久島	尾張学区の高等学校	尾張学区の高等学校

渥美農業	農業 施設園芸 食品科学 生活科学	
小坂井	普通	三河
豊川工科	ロボット工学 機械 電気 情報デザイン	
蒲郡東	普通	三河
三谷水産	海洋科学 情報通信 海洋資源 水産食品	
新城有教館	総合（文理系） 総合（専門系）	
田口	普通	三河
	林業	

問 合 せ 先

**愛知県教育委員会
高等学校教育課**

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電 話 <052> 954-6786
F A X <052> 961-4864